

平成26年度 全日本学生柔道体重別選手権大会(男子33回 女子30回) 大会要項

- 1、大会名 平成26年度 全日本学生柔道体重別選手権大会(男子33回 女子30回)
 2、主催 (一社)全日本学生柔道連盟・朝日新聞社
 3、主管 東京学生柔道連盟
 4、後援 文部科学省、東京都、(公財)日本武道館、(公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟、(公財)東京都柔道連盟
 5、期間 平成26年9月27日(土)

開 場：午前8時00分 開 会 式：午前9時00分 試合開始：午前9時30分

男子 60 kg級、66 kg級、73 kg級、81 kg級 女子 63 kg級、70 kg級、78 kg級、78 kg超級

平成26年9月28日(日)

開 場：午前8時00分 試合開始：午前9時00分

男子 90 kg級、100 kg級、100 kg超級 女子 48 kg級、52 kg級、57 kg級

6、会 場 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3

- 7、競技規則 (1)参加資格 ①(一社)全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ(公財)全日本柔道連盟に登録した者。
 ②国公立大学または短期大学などに在籍の学生。
 ③各地区学生柔道連盟から推薦された者。
 ④在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。

(2)試合方法 試合は両日ともに6試合場にてトーナメント方式にて実施する。

(3)審判規定 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。

(試合運営上、審判員は4審(ジュリーを含む)制、公式計量は前日に行うこととする)

(4)柔道衣 (公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。

(5)ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。(詳細は別紙)

(6)紅白帯 紅白帯は出場する人数分を各大学で用意する。

- 8、各地区出場枠 《男子》 ①男子出場選手数の配分は原則として下記の総枠数内で自由とするが、各階級1名以上とする。
 ②前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充当できる。
 ③今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦とする。また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、6月末の世界ランキングが50位以内で世界選手権大会に出場する場合は、主催者推薦とする。
 ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は申込締切日とする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合計
23	23	23	48	92+7	23	49	24	30	342+14

- 《女子》 ①女子出場選手数の配分は、下記の総枠数内で自由とするが、各階級1名以上とする。
 ただし、階級に出場者がいない場合は、総枠数の中で他の階級に出場する事ができる。
 ②前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充当できる。
 ③今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦とする。また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、6月末の世界ランキングが50位以内で世界選手権に出場する場合は、主催者推薦とする。
 ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は申込締切日とする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合計
14	17	16	30	31+7	16	20	20	19	190+14

- 9、選手計量 計量は、それぞれの階級の試合前日に行う。

9月26日(金) 男子：講道館女子部道場 女子：講道館新館第4会議室

予備計量 午後3時30分～4時00分 公式計量 午後4時00分～4時30分

9月27日(土) 男子：日本武道館地下2階東側ロッカー 女子：日本武道館地下2階西側ロッカー

予備計量 午後3時30分～4時00分 公式計量 午後4時00分～4時30分

- 10、表彰 各階級優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。
- 11、審判員 審判員の総数は54名とし、必ず女性審判員を含む。各地区の柔道連盟は下記の人数の審判員を帯同する。
[(公財)東京都柔道連盟全日本柔道連盟派遣審判員6名以内(審判長含む)、東京17名、関西10名、関東11名、北海道・東北・北信越・中国四国・九州各2名、東海1名]
- 12、参加申込 (1)申込先 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内 東京学生柔道連盟
TEL 03-3213-7106 FAX 03-3287-3282
(2)申込日程 WEB 申込期日 平成26年9月1日(月)～3日(水)
書類郵送締切 平成26年9月3日(水) 午後5時必着
(3)申込方法 参加申込責任者は各大学監督とし、WEBにて申し込みを行う。(P.17を参照)
(4)参加費 参加選手1名につき4,000円とする。
※各地区学生柔道連盟がその地区からの参加費を取りまとめて、9月2日(火)正午までに下記口座へ振り込む。振り込みが確認できない場合は本大会の参加は認めない。参加費は各地区連盟の指定先へ振り込む。各地区連盟は下記口座へ期日までにまとめて振り込む。
(振込先) 三井住友銀行 小石川支店(813)普通 428679 (一社)全日本学生柔道連盟 会長 佐藤宣践
(5)IDカード 作り方は別紙参照。
(6)選手変更 各地区学生柔道連盟は、9月24日(水)午後5時まで、変更選手に関する必要書類を提出することにより、選手変更を申し出ることができる。それ以後は欠場とする。
※なお、推薦選手については、抽選会後の選手変更は認めない。
※必要書類とは、変更用紙、怪我した者の診断書、変更選手の在学証明書、健康診断書、IDカード用写真。
- 13、組み合わせ (一社)全日本学生柔道連盟役員立ち会いのもと東京学生柔道連盟により行う。
日時：平成26年9月13日(土)午前10時～ 女子48kg級～78kg超級、男子60kg級～100kg超級
場所：講道館新館2階教室 シード基準：シード基準は別紙による。
- 14、審判員会議 日時：平成26年9月27日(土)午前8時20分～ 会場：日本武道館(当日案内)
- 15、監督会議 日時：平成26年9月26日(金)午後5時～ 会場：講道館新館2階教室
※大会上の注意事項の伝達や、IDカード、プログラム等の配布などをするので、申込時に登録した部長・監督・コーチのいずれか1名が出席する。出席できない場合には委任状(P.32)を提出する。(学生には委任できない)
なお、無断欠席した場合には、出場を認められないことがあるので注意する。また参加人数は各校1名とする。
- 16、安全対策 主催者は大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入するとともに救急指定病院の手配を行う。試合場に医師を配置し応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。大会当日、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参する。
- 17、練習会場 講道館にて、9月26日(金)午後1時～午後4時、9月27日(土)午前10時～午後4時まで練習を行うことができる。
その際、別紙所定の用紙にて、9月3日(水)午後5時までに主管事務局へ申し込む。
※事前の申し込みのない大学の選手の利用はできない。
- 18、大会事務局 主催事務局：〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館 (一社)全日本学生柔道連盟
TEL 03-3818-1587 FAX03-3818-1960
主管事務局：〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内 東京学生柔道連盟
TEL 03-3213-7106 FAX 03-3287-3282
※質問・問い合わせ等は、すべて主管事務局(東京学生柔道連盟)に行う。
- 19、その他 《皮膚真菌症について》
皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、原則として大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。)